

教養講座が始まりました

6月1日（土）、今年度初めての教養講座が開かれました。

本校ではこれまでも総合学習の時間などを用い、様々な分野より講演者をお招きして講演を行ってききましたが、それをさらに深化し主に学外からその道のエキスパートを招いて教養講座を開設しています。

本日は教養講座として設置された6つの講座の内、4つの講座の初日です。講座の内容は以下の通りです。

「哲学の古典を少しかじってみよう」	哲学者・元千葉大学教授	田島正樹先生
「植物に親しむ園芸」	本校家庭科教諭	多田和子先生
「情報リテラシーを身につけよう」	朝日学生新聞社社長	脇阪嘉明先生
「女性のキャリア論」	アートオブエデュケーション代表	安浪京子先生

いずれも魅力ある内容ばかりです。少人数制の講座のため、初対面の講師の先生を前に少し緊張気味な表情であった生徒たちも、すぐにお互い打ち解けていました。講師の先生からの一方通行の情報教授ではなく、生徒自らも講座テーマに関わる講師の先生の質問に積極的に自分の考えを投げ返す姿勢が見受けられました。

本校では「社会に有為な女性の育成」を目指しています。その「社会」を様々な形で知る機会を数多く用意しています。学外交流活動と並び、学内ではこの教養講座を通じて、生徒たちが複数の視点から「社会」を広く見つめ知ること、自己の人生をデザインできる力を身に着けるとともに、その力を広く「社会」に活かす意識を持ってもらいたいと考えています。

